$9_{\text{\tiny p}}$ 

みんぱくウィークエンド・サロン

# 研究者と話そう

■時間 14 時 30 分から 15 時 30 分 (予定)

■展示観覧料が必要です。

※都合により、予定を変更することがあります。

国立民族学博物館(みんぱく)の研究者が来館された皆様の前に登場します! 「研究について」「調査している地域(国)の最新情報」「展示資料について」などなど、話題や内容は千差万別!

どんどん質問もおよせください。展示場でお待ちしております。

5日 (日曜日)

話者:園田直子(文化資源研究センター教授) 話題:環境問題と博物館の「やさしい」関係 場所:本館展示場内東南アジア休憩所

12 H

話者:須藤健一(館長)

話題: 伝統貨幣とともに生きるミクロネシアの人びと

場所:本館展示入口

19 H

話者: 森明子(研究戦略センター教授)

話題:【公開講演「神秘化された森と環境保護運動――ドイツの事例より」関連】

ドイツ人と森

場所:本館展示場内東南アジア休憩所

26 H

話者: 竹沢尚一郎(先端人類科学研究部教授)

話題:【特別展関連】

アートと歴史のはざまから

---エル・アナツイのアフリカ展によせて

場所:特別展示館

# 「梅棹忠夫先生をしのぶ会」開催のお知らせ

日時: 平成22年10月20日(水) 13時30分~16時30分

場所:国立民族学博物館エントランスホール

さる7月3日に逝去された梅棹忠夫先生を「しのぶ会」を開催します。ご遺族の ご希望もあり、多くの方が参列できる簡素な会とし、式典は催さずに献花によって 先生への思いをあらわすことと致します。湯茶のみにて飲食等は用意致しません。 また、ご供花・ご香典等はお断りさせていただきます。ご希望の方は、ご参列下さい。

当日は、梅棹忠夫先生が調査研究に赴かれた地域の展示場等に、先生のお写真を展示し、講堂では、民博創設以降の式典等での先生のお姿を約20分の映像で映写する予定です。また、セミナー室でも、先生のご講演や対談の映像を放映する予定です。当日は休館日ですが、特別に本館展示場を開館いたします。詳しくは10月号にてご案内いたします。

## 編集後記

炎暑の8月は過ぎたが、ここ数年、すでに亜熱帯化しているに相違ないと思わせるほどの暑さの日本列島、熱帯性の伝染病や動植物の侵入が日常となる日も近いのではなかろうか。とまれ、暦のうえでは夜長の季節、8月という祭りの後に、芸術や人生をじつくり見直す機会到来である。

特集で取り上げた特別展のねらいのひとつは、美術館と博物館の関係を見直し、創造的協力を考えることだという。美術と民族芸術や工芸との違いは何か、芸術性は誰が判定するのか、絶対的な美的価値は存在するのか、美は共有されうるのか、作品の市場価値が決まる仕組みは、等々、わたし自身の抱くさまざまな疑問について、あらためて考える機会としたいと思う。

そのヒントのひとつは、エル・アナツイ氏の「廃品に宿る 人と人のつながりが作品に力を与える」とのことば。見る人 の想像力が生み出す感動が、芸術性の源であることを、あ らためて教えてくれるように、わたしには思える。(久保正敏)

先月号(2010年8月号) 6ページ 「ゴング――伝え交わる音」の下段 13行目 「一方、東南アジア大陸部では・・・・・」 は、「一方、東南アジア 島嶼部では・・・・・」 の誤りでした。 お詫びして訂正いたします。

●表紙:空き缶のふたを縫い合わせた作品 「ピーク」 (錫、銅線 2010 年) を展示するエル・アナツイ

### 次号の予告

#### 特集

# 梅棹忠夫とみんぱく

# 月刊みんぱく 2010 年 9 月号

第34巻第9号通巻第396号 2010年9月1日発行

編集·発行 人間文化研究機構 国立民族学博物館

〒 565-8511 大阪府吹田市千里万博公園 10-1

電話 06-6876-2151

発行人 西尾哲夫

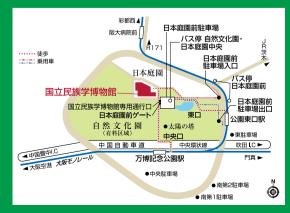
編集委員 久保正敏(編集長) 朝倉敏夫 樫永真佐夫

庄司博史 中牧弘允 山中由里子

編集アドバイザー 山内直樹 デザイン 宮谷一款

制作·協力 財団法人 千里文化財団 印刷 日本写真印刷株式会社

- \*本誌についてのお問い合わせは国立民族学博物館広報係に お願いします。
- \*本誌掲載記事の無断転載を禁じます。



### 交通案内

- ●大阪モノレール「万博記念公園駅」・「公園東口駅」下車、徒歩約15分
- ●阪急茨木市駅・JR茨木駅・北大阪急行千里中央駅からバスで「日本庭園前」下車、徒歩約15分(茨木 方面からは、もっとも近い「自然文化園・日本庭園中央」バス停で下車できるバスが1時間に1本程度あります。詳しくは阪急バスにお問い合わせください)。
- ●自家用車は、公園内の「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分。「日本庭園前ゲート」横にある民博専用通行口をお通りください。
- ●タクシーは、万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れできます。



http://www.minpaku.ac.jp/

